



学校だより

青い鳥

平成28年度4月号
さいたま市立上落合小学校
平成28年4月8日作成

さいたま市中央区上落合4-14-24 TEL 852-5381
<http://kamiochiai-e.saitama-city.ed.jp/> E-mail:kamiochiai-e@saitama-city.ed.jp



ご入学・ご進級おめでとうございます

校長 藤澤 太郎

今年の桜の開花は、「いつも間にか…」といった感じでした。4日の月曜には、大粒の雨の中、花を落とさぬようと、凜として立つ満開の桜がありました。校庭北側の校舎から見ると、自信に満ちた堂々とした姿です。そして、週の半ばには寒の戻りあり、春特有の花曇りといった風情も感じられたところです。この度、着任をいたしました、校長の「藤澤」と申します。どうぞよろしくお願いたします。8日の入学式では、地域・保護者をはじめ多くの方々にご参集いただき、ありがとうございました。28年度は、139名（4クラス）の一年生が誕生いたしました。

さて、入学式の中でもお話をさせていただきましたが、学校の進むべき道を次のように考えております。

- ・進んで学ぶ子
- ・他を思いやるやさしい子
- ・たくましい子
- (・自分の身を守れる子)

本日は、この中から二つの話をさせていただきました。一つ目は、学校教育目標「あかるく なかよく たくましく」からのもので、「他を思いやるやさしい心をもってほしい」ということです。教育目標の中でも、一番大切な資質である、「徳・コミュニケーション＝なかよく＝人と関わり主体的に活動すること」を取り上げたものです。これからの時代、人と関わり活動していく「力」は、生涯にわたって大切にしたい重要な資質と考えます。また、二つ目の「自分の身を守れる子…」に関しては、このところ、学校の安心・安全の確保が特に重要であるとの考えからお話したことです。

本日お話をしたことを含め、児童にとっては、どの項目も直ぐに手に入れられるものではないと考えます。しかし、例えば新一年生では、この後の六年間という時間と、子どもが自ら成長していこうとする勢いと、子どもを取り巻く教育環境から、六年後にはきっと、満足のいく成果を手に入れることができると信じています。このような資質の育成にあたり、周りの大人がどうやってそれを応援するかということが次に重要です。これには、学校と家庭がよく連絡を取り合い、子どものための具体的な話をたくさんすることが必要だと思っています。是非ご理解とご協力をお願いいたします。

ところで、一人ひとりの子どもは（教師も）、4月も始めのうちは随分と緊張し、また周りに随分と気を遣って過ごす様子が見られます。これはこれで良いのですが、例年の様子では、一週間もすると、多くのオリエンテーションを経て安心するようで、生活全般でリラックスして過ごすようになります。その時に、はじめの緊張であったり、何かしら考えた目標を忘れてしまうことのないようにしたいものだと思います。子どもたちには、日々感じたこと・思うことを心に留め、この時期を大切に過ごしてほしいと願っています。

終わりに、今年は開校90周年の年に当たり、秋には記念式典が予定されています。この記念すべき年を、学校・家庭・地域全体でお祝いし、伝統を守り、学校をさらに発展させていくことが本校の今年の大きなテーマと捉えております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

学校教育目標

あかるく なかよく たくましく